





2024年7月11日

各 位

会 社 名 北日本紡績株式会社

代表者名 代表取締役社長 粕谷 俊昭

(コード:3409 東証スタンダード)

問合せ先 取締役 篠原 顕二郎

(TEL. 076-277-7530)

株式会社プライヤーズとの販売業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社プライヤーズ(以下「プライヤーズ社」)とプライヤーズ社の防犯防災セキュリティ管理システムの販売業務提携に関し口頭合意し契約書を今月中旬に締結することを決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 販売業務提携の背景と目的

当社はコアとなる更なる新規事業を推進し、「環境」「衛生」「高機能」の3つのソリューションを柱に持続可能な社会に貢献していくことを目指しており、その中でもヘルスケア事業に力を注いでいきます。高齢化社会を迎え在宅介護や一人暮らしの老人が増加してきている昨今において、防犯システムは必要不可欠になってきており、また火災が発生時においても最小限に留める防災システムも非常に重要な役割を果たします。プライヤーズの取扱う防犯防災セキュリティ管理システムは当社の目指す方針に合致するとの判断により販売業務提携に踏み切りました。

プライヤーズ社は創業 25 年防犯防災セキュリティ管理システムの事業を行い、これまで顧客のニーズに沿った商品を提供し続け、その結果全国のコンビニエンスストアをはじめ、5,000 件を超える導入実績を誇っております

プライヤーズ社はデジタルセキュリティーシステムの会社ではありますが、今後は最新の AI 技術などを用いた画像解析分野へも商品ラインナップを拡張することを目指しています。もちろんお客様の防犯に対するニーズも日々変化しており、それに適時対応するために相談から企画、設置、アフターサポートに至るまで一貫したオーダーメイドシステムを採用しております。また社員の約80%が防犯診断士、約40%が防犯設備士の資格を有しており、常に新しい技術を取得した防犯防災エキスパートとしてお客様のニーズにお応えできる企業であります。

近年、セキュリティー業界において、犯罪は多種多様に変化し、それに伴い防犯カメラひとつとっても機材や技術が著しく進化しております。故に実績のあるプライヤーズ社との提携によって、当社は顧客へ満足のいくサービスを提供できると確信しております。

プライヤーズ社は全国規模で事業展開を行っておりますが、北陸地区及び中四国地区においてはまだサービスが提供出来ておらず、当社は北陸地区での独占販売権利をプライヤーズ社より取得し事業を開始いたします。当社の本社は石川県白山市にあり、本社に隣接する松任工場には、防犯防災セキュリティ管理システムの精密機器の保管には最適なクリーンルームの保管倉庫があり、地の利を生かせた販売及びサービス提供ができます。

プライヤーズ社とは、当社が今後事業を拡大していきたいヘルスケア業界において、上記で記述させていただき

ましたが、在宅介護や一人暮らしの老人への防犯防災セキュリティシステムの商品開発も共同で行うことも視野にいれており、プライヤーズ社と販売業務提携を行う目的の一つでもあります。

2. 販売業務提携の内容

プライヤーズ社と販売業務提携に関し口頭合意し契約書を今月中旬に締結いたしますので、下記のとおり今後の販売業務の詳細を協議開始いたしました。

・初年度(2025年3月末)販売事業計画書の作成

当社は北陸地区での営業開拓を積極的に行い、サービスネットワークを早急に築き、確実な顧客獲得をベースに先ずは販売事業計画書を作成いたします。

・プライヤーズ社と共同販売戦略の立案

プライヤーズ社のこれまでの営業開拓ノウハウを当社営業マンが取得する。

顧客のターゲットは先ずは大手コンビニエンスストアで、プライヤーズ社による既にマーケットリサーチ済の資料に基づき効率的な販売戦略を両社で立案する。

防犯防災セキュリティ管理システム機材の保管に関しての協議をする。

・販売先顧客のサービス管理体制

当社の販売した顧客への販売後のサービス管理体制の取り決めを行う。 設置工事業者の選定を行う。

3. プライヤーズ社及び取扱い商品について

① プライヤーズ社の概要

し フライヤース住の機要								
(1)	名		株式会社プライヤーズ					
(2)	所 在 均	也 東	東京都品川区東五反田4-9-2 東五反田KBビル3階					
(3)	代表者の役職・日 名	克 /	大表取 紹	辞役	浦田.	恵介		
(4)	事業内容	をと	比入、則 : 販売	反売、	通信	機器、ラ		京売 防犯・監視カメラの 庭用電気機器等の仕入れ 京売
(5)	資 本 釒	ž 1,	,000万	円				
(6)	設立年月日	1	1998年7月					
(7)	大株主及び持株と 率	二 浦	浦田 恵介(100%)					
(0)		掌	本	関	係	該当事	項はありません。	
	上場会社と当該会 社		、的	関	係	該当事項はありません。		
(8)	との間の関係	瓦	文 引	関	係	該当事	項はありません。	
		良	関連当事 核 当		への 況	該当事	項はありません。	
(9)) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態							
	決算期 2022				5月	朔	2023年5月期	2024年5月期

純	資	産	1 百万円	8百万円	21 百万円
総	資	産	226 百万円	248 百万円	321 百万円
売	上	高	891 百万円	971 百万円	1,049 百万円
当	期 純	利 益	△1百万円	7百万円	12 百万円
1 株	当たり当	4期純利益	_	37 千円	62 千円
1 株当たり配当金			-	_	_

(注)2024年5月期の財務数値については税理士による監査中のため暫定的な数値になります。

② 取扱い商品について

■カメラ本体について



防犯システムの中でカメラは、システムの「目」として監視エリア・監視対象の状況をリアルタイムに 捉える重要な役割を担っています。また、上記の目的にプラスして、管理・運営を防犯システムを通して 皆様にご提供できるようなカメラも開発要求をしています。プライヤーズ社のカメラは、目的や設置場所 に応じて複数のタイプ(ドーム型、バレット型、パノラマ型など)と解像度(2メガピクセル(FullHD)、5 メガピクセル、8メガピクセル(4K))をラインナップしています。

■録画装置(デジタルビデオレコーダー)について



防犯システムの中で録画装置は、システム全体の中心的な役割を果たし、映像の記録・管理・再生を効果的に行うために重要な機器です。プライヤーズ社では、標準品を仕入れたまま販売するのではなく、メーカー・輸入元と検証を重ね、長期間の使用にも耐えられる部品の選定・プライヤーズ社独自のカスタマイズを行っています。また、販売後の製品についても、お客様からの声をフィードバックし、より良い製品になるようファームウェアの開発要求を継続して行っています。

4. 日程及び担当する部門

Ī	(1)	取締役会決議日	2024年7月11日
Ī	(2)	契 約 締 結 日	2024年7月中旬予定
	(3)	事 業 開 始 日	2024年8月開始予定

ヘルスケア部門が担当いたします。

5. 今後の見通し

2024 年 5 月 14 日付公表の 2025 年 3 月期の業績予想につきましては、本件は織り込んでおりません。 今後の当社業績に与える影響については、詳細が判明次第、業績予想を適宜見直して適時かつ適切に開示してまいります。

なお、本年度の当該事業での売上は約3,000万円、営業利益約700万円を目標としております。

以上